

オンライン修学旅行のご提案

ていーだ観光株式会社

ZOOMを使用したオンラインによる映像配信と事前撮影の映像を提供

オンライン会議システム「zoom」を使用し、現地沖縄と教室をつなぐリモートでの修学旅行。リアルタイムでの映像配信と双方コミュニケーションで、バスガイドの案内を聞きながら現地を訪れているかのような感覚が味わえます。

様々な演出効果および撮影技術を駆使して製作された映像は、観光地にいっても見ることができない景色やその時代の風景などを可視化することができます。事前撮影の映像に関しては、通信環境の影響による画像や音声の中断などを避け、スムーズな実施を図るため、データにてお渡しします。



出演者紹介

崎原 真弓(さきはら まゆみ)

その型破りなガイドングスタイルから「沖縄のスーパーバスガイド」と称される。NHK『プロフェッショナル～仕事の流儀』への出演など30年続けてきた活動は多数のTV番組や各種メディアに取り上げられてきた。激動の歴史を生き抜いた琉球の先人たちが、大切に語り継いできた真心「肝心(ちむぐくる)」。それをテーマに構成された車内案内は、バスでの移動という限られた時間の中で、単なる観光案内に留まらず、独り語りや唄三線、琉球舞踊、琉球空手の実演を交えた独自の演出により、「沖縄の真髄」を観光客の心に深く刻み込む。2017年11月、自身が立ち上げた観光バス会社『ていーだ観光』には、崎原の想いに共鳴した多彩な経歴を持つバスガイド11名が所属し、共に活動している。



(本企画書の画像の転載、および無断での使用はお断りします)

コンテンツ紹介 事前撮影映像

「おきなわの悲劇」から生まれた「私たちのしあわせ」を考える

～平和祈念公園・平和の礎紹介～

平和学習①「平和の礎篇」 出演:平良美歌(ていーだ観光)

「平和の礎」は第二次世界大戦中、沖縄戦で亡くなった戦没者を軍人、民間人、その国籍などで区別することなく追悼し、恒久平和の希求と悲惨な戦争の教訓を正しく継承するとともに、平和学習の拠点とするために1995年に建設されました。屏風状に並んだ刻銘碑は世界に向けて平和の波が広がるようにとの願いをデザイン化したものです。平和祈念公園から平和の広場に通ずるメイン通路は、その中心線が6月23日(沖縄戦の組織的戦闘が終結した日)の日の出の方位に合わせて設置されています。平和の広場の中央には「平和の火」が設置されています。この「平和の火」は、沖縄戦で米軍が最初に上陸した沖縄県座間味村の阿嘉島で採取した火と、広島市の「平和の灯(ともしび)」、長崎市の「誓いの火」から分けていただいた火を合わせ、ここに点火したものです。



(本企画書の画像の転載、および無断での使用はお断りします)

コンテンツ紹介 事前撮影映像

「おきなわの悲劇」から生まれた「私たちのしあわせ」を考える

～他人には語ることでできなかった、ひとりの「母親」の記憶～

平和学習②「おばあの独り語り・命どう宝篇」 出演:崎原真弓(ていーだ観光)

第二次世界大戦中、現在の日本領土内で唯一、地上戦が展開されたのが沖縄です。軍人の数を上回る数の民間人がアメリカ軍からの攻撃に巻き込まれ、その命を落としました。特に激戦地であったのが沖縄本島南部。アメリカ軍の攻撃により家は焼き払われ、アメリカ兵の銃弾から逃げまどい、身を隠す場所はアダンの木陰や自然にできた洞窟の中。アメリカ兵の搜索から逃れるために、真っ暗な洞窟の中では声を上げることも物音を立てることも許されず緊迫した時間だけが過ぎていきました。母親たちの中には正気を失い、わが子の命を自らの手で奪ってしまう悲劇が生まれていきます。終戦後、母親たちはその心の中だけにしまい込み、決して口にするにはできませんでした。崎原が母親たちへの取材に基づき台本に書き起こしました。守ることでできなかった小さな命の話。その悲劇はなぜ起きてしまったか？そして、その悲劇から生まれた平和な世の中で、私たちが今考え行動すべきことは何か？崎原が時空を超えて渾身の独り語りでお届けします。



(本企画書の画像の転載、および無断での使用はお断りします)

コンテンツ紹介 事前撮影映像

「琉球文化の象徴」から「生きる力」を学ぼう

～焼失した首里城 沖縄の象徴が琉球人に与えてきた希望～

地域観光①「首里城篇」 出演:崎原真弓(ていーだ観光)

2019年10月31日未明。首里城の正殿を含む建物8棟が火災により焼損しました。業火の中で崩れ落ちてゆく琉球文化の象徴を、県民ははただ見つめることしかできませんでした。今回の火災により焼失した正殿は1992年、47年ぶりに復元したものです。琉球王朝時代に建設されたとされる首里城は、幾度も戦火に巻き込まれ焼失を繰り返してきましたが、都度再建され現代にその雄姿を残してきました。焼失から1年、日本国内のみならず海外からも再建に向けた人々の関心の高まりが、沖縄県民に希望を与えています。喪失感と絶望、悲しみの淵から度々沖縄の人々を立ち上がらせ、「なんくるないさー」の精神文化を確立してきた沖縄の象徴「首里城」。再建に向け動き始めた現在の様子と併せ、ロマンの旅へのご案内。



コンテンツ紹介 オンライン配信

「沖縄文化の象徴」から「生きる力」を学ぼう

～三線文化 琉球人に時代を超えて寄り添う悠久の音色～

「三線ライブ」 出演:ていーだ観光ガイドスタッフ

沖縄の伝統楽器「三線」のライブ演奏をオンライン配信。ていーだ観光のバスガイドが琉球民謡やポップスを三線で演奏。手話ソングや沖縄の「かチャーシー」を交えた参加型のオンラインライブをお楽しみください。



(本企画書の画像の転載、および無断での使用はお断りします)

当日のプログラムスケジュール(一例)

時間		内容	配信元	備考
0:00	0:05	オープニング	ていーだ本社	進行説明、中継確認、各種インフォ
0:05	0:11	平和学習①(平和祈念公園「平和の礎編」)映像鑑賞	学校	
0:11	0:13	平和学習①(平和祈念公園「平和の礎編」)補足等	ていーだ本社	
0:13	0:34	平和学習②(平和講和「おばあの独り語り・命どう宝編」映像鑑賞	学校	
0:34	0:36	平和学習②(平和講和「おばあの独り語り・命どう宝編」補足等	ていーだ本社	
0:36	0:47	地域観光①(「首里城編」映像鑑賞)	学校	
0:47	0:57	三線ライブ	ていーだ本社	3曲予定
0:57	1:00	質疑応答・クロージング	ていーだ本社	クラス代表(事前設定?)
<p>約 60 分の内容になっています。 ご要望により時間延長を承ります(内容、料金などは別途相談)。</p>				

費用御見積(上記プラン内容)

オンライン修学旅行一式(60分プラン)

2,000 円(税別) ~ x 最低保証人数※本イベント実施日現在

[費用に含まれるもの]

- 映像使用料
- 映像制作編集費用
- 三線ライブチャージ
- 企画料
- 技術料
- オンライン映像配信機材使用料
- その他人件費一式
- 車両使用・交通費一式
- 著作権および著作権使用料など各種権利使用の費用

[備考]

◇最低保証人数に関しては、原則、当該学年在籍生徒数としますが、別途応相談

◇上記以外にもご要望に応じてテーマ別の映像をご準備いたします

(内容により、別途追加料金が発生する場合があります)